

教育に関する事務の管理及び執行の状況の
点検及び評価に関する報告書

高原町教育委員会

【自己点検・評価の考え方】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から教育委員会の権限に属する事務の管理・執行についての点検及び評価を行うこととなった。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。))を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

教育委員会が、地域の教育課題に応じた基本的な教育の方針・計画を策定し、これに即して実施した政策について政策効果をしっかりと把握し、必要性、効率性等の観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、政策立案を的確に行うとともに住民に対する説明責任を果たす上で重要なことである。

このようなことから、令和3年度に実施した事業の自己点検・評価を令和4年度に行い、報告するものである。

【点検・評価の方法】

過去の評価等と比較しながら、次の視点で3段階判定を行うものとする。

A	目標を達成している
B	概ね目標を達成しているが、改善を要する
C	ほとんど達成できていない。

1 教育委員会の活動（大項目）

中項目	小項目	点検・評価	今後の取組方針等	判定
(1) 教育委員会の会議の運営改善	①教育委員会会議の開催回数	会議については、原則として毎月1回実施した。令和3年度は、定例会を12回実施して、適切な運営に務めた。	会議が円滑に進められるよう、適切な時期、間隔をもって定例会、必要に応じ臨時会を開催していく。	A
	②教育委員会会議の運営上の工夫	教育委員が相互に意見交換しやすい雰囲気づくりに努め、毎回教育長が教育行政の状況について報告を行った。また、学校訪問等の同時開催や資料の事前配布に努め、効率的な運営を図った。	引き続き、委員の負担軽減と効率的な会議の運営に努めていく。	A
(2) 教育委員会の会議の公開、保護者や地域住民への情報発信	①教育委員会会議の傍聴者の状況	定例会の日程公表を令和3年1月定例会から行っている。傍聴者は、令和3年度は0名であった。	町ホームページだけでなく、町広報誌等に日程公表を行うなどして、傍聴者を増やす取組みを行っていく。	C
	②議事録の公開、広報活動の状況	令和2年4月定例会より町ホームページを活用した議事録の公表を行っている。また、広報誌「友遊」による広報活動を行っている。	引き続き、町ホームページ等を活用し、議事録の公表を行っていく。	A
(3) 教育委員会と事務局の連携	教育委員会と事務局との連携	定例会等で諸案件を適宜報告するとともに、検討・協議を行い、連携を図った。	今後も定例会において、諸案件を適宜報告し、協議を行いながら課題に取り組みんでいく。	A
(4) 教育委員会と首長の連携	教育委員会と首長との意見交換会	総合教育会議を年1回開催し、町長との意見交換を行った。	引き続き、総合教育会議を開催し、充実した意見交換を行っていく。	A

(5) 教育委員の自己 研鑽	研修会への参加状況	西諸州市町教育委員会連合協議会の研修会及び総会に参加し、情報交換等を行った。	今後も引き続き、研修会参加の機会を作っていく。	A
(6) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備	① 学校訪問	一貫教育推進プランに基づき、計画訪問、重点支援校訪問及び一貫教育授業研究会を実施した。 しかし、学校の運動会や発表会等への参加は、コロナ禍の中で実施できなかつた。	引き続き、一貫教育推進プランに基づき、計画訪問、重点支援校訪問を実施し、町内各小・中学校の教育水準の維持向上と学校の適正な経営管理を目指していく。	A
	② 所管施設訪問	学校施設、社会教育施設ともに教育総務課職員で施設点検を行った。教育委員の訪問は、コロナ禍ということもあり、学校訪問にとどまっている。	学校施設及び社会教育施設ともに老朽化が著しく、優先順位の高いものから計画的に修繕を行っていく。	A

2 教育委員会が管理・執行する事務(大項目)

中項目	点検・評価	今後の取組方針等	判定
(1) 教育行政の運営に関する基本方針を定めること	高原町教育基本方針・令和4年度高原町教育努力重点事項を確認した。	教育基本方針及び教育努力重点事項に取り組んでいく。	A
(2) 教育委員会規則及び規定を制定し、又は改廃すること	条例改正5件(高原町都市公園条例2件、学校基金の設置・管理及び処分移管する条例2件、高原町公民館の設置及び管理に関する	今後も必要に応じ、規則等の改正、制定等の作業を速やかに進めていく。	A

	<p>条例1件)、要綱制定3件(高原町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱、高原町地域学校協働本部設置要綱、地域学校協働活動推進員設置要綱)、要綱改正1件(高原町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費交付要綱)を行った。</p>	
A	<p>適切な日程において会議を開き、慎重に協議を行っていく。</p>	
-	-	
A	<p>適切な人事異動に努めていく。</p>	
A	<p>適切な人事運営に努めていく。</p>	
A	<p>適切な人事運営に努めていく。</p>	
A	<p>委嘱時期を逸しないように、任期期間の確認を行う。</p>	
A	<p>必要に応じ臨時会等を開催し、教科用図書 の採択を行っていく。</p>	
	<p>事例1件)、要綱制定3件(高原町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱、高原町地域学校協働本部設置要綱、地域学校協働活動推進員設置要綱)、要綱改正1件(高原町要保護及び準要保護児童生徒就学援助費交付要綱)を行った。</p>	
	<p>教育関連の当初予算及び補正予算等について、定例会で協議・報告し決定した。</p>	
	<p>該当する案件はなかった。</p>	
	<p>教育委員会の充実と活性化を図るため、適材適所の人事異動を行った。</p>	
	<p>県人事異動方針を確認し、適切な人事運営を行った。</p>	
	<p>県人事異動方針を確認し、適切な人事運営を行った。</p>	
	<p>各種委員等の委嘱を行った。</p>	
	<p>中学校の教科用図書(社会科)について、臨時会を開催し、協議・検討を行い教科用図書 を決定した。</p>	

(10) 通学区域を設定し、又は変更すること	該当する案件はなかった。		-	-
(11) 文化財を指定し、または解除すること	該当する案件はなかった。		-	-
(12) 請願、陳情、訴訟及び異議の申立に関すること	該当する案件はなかった。		-	-

3 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務(大項目)

中項目	小項目	点検・評価	今後の取組方針等	判定
(1) 生涯を通じて学び、活躍できる社会づくり	①主体的な生涯学習活動の促進	コロナ禍の中で感染対策をとりながら、子どもから成人、高齢者を対象として、スポーツや文化、県内外への見学などの学習機会や講座の提供を行った。しかしながら、コロナウイルス感染症の影響による中止や延期もあり、全てを開催できなかつたものの、活動の推進に努めた。	生涯学習講座の内容の充実を図り、新しい「学びの場」の創出を図っていく。また、生涯学習指導者の発掘、育成に努めていく。	A
	②読書活動の推進	子どもの読書活動を計画的に推進するため、「高原町子ども読書活動推進計画」を策定した。 コロナ禍の中で感染対策をとりなが	引き続き、学校と読み聞かせボランティアとの連携強化を図り、読書活動の推進に努めていく。	A

	<p>ら、子どもの発達段階や学校の実態に応じて読み聞かせ活動や学校図書を利用して読書活動を行った。</p> <p>また、中央公民館図書室の土日開設や町広報紙による新書紹介等を実施し、読書活動を推進した。</p>	
<p>③文化の振興</p>	<p>文化連盟を始めとして様々な文化団体が活動し、生涯学習として町民の文化力向上に寄与しているが、文化連盟主催のイベントの開催ができなかった。</p> <p>皇子原学園の歴史講座や生涯学習講座においては、文化財保護調査員の協力により、町民へ町内の歴史等について知る機会の提供を行うことができた。</p> <p>令和3年度においては、後川内地区の板橋遺跡及び西ノ原遺跡の発掘調査を行い、縄文時代から古代にかけての遺構や遺物が出土した。新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、説明会については実施しなかった。</p>	<p>文化連盟や文化団体の活動の場や発表機会の提供の充実を図っていく。</p> <p>歴史にふれる機会を増やすことにより、歴史的遺産についての学びを深め、町民一人ひとりが郷土愛を持てるような体制づくりを行っていく。</p> <p style="text-align: center;">A</p>
<p>④スポーツの振興</p>	<p>スポーツ協会やスポーツ推進委員連絡協議会と連携して、コロナ禍においても可能な限り対策を講じながら、全て開催</p>	<p>より多くの町民が参加でき、地域が元気になるようなスポーツ教室の開催を進めていく。</p> <p style="text-align: center;">A</p>

		<p>とはいかなかったものの、子どもから大人まで、みんながスポーツに親しむ機会の提供に努めた。</p>		
<p>(2) 魅力的な教育環境の整備・充実</p>	<p>①地域に開かれた学校運営の実施</p>	<p>各学校のホームページや学校便り（毎月発行）等、また、教育委員会広報紙において、地域学校協働活動事業について記事の掲載を行うなど、保護者や地域に向けた情報発信を行った。 地域のボランティアについては、コロナ禍においても可能な限り教育活動に参加いただいた。</p>	<p>②高原ならではの一貫教育の確立</p>	<p>A</p>
		<p>高原の子どもたちに生きる力（知・徳・体のバランスのとれた力）とふるさとへの誇りを育むために、小小連携、中連携等を推進している。あわせて、「一貫教育保護者部会」を実施し、教職員や子ども、保護者が一体となった取組を推進した。 また、地域の発展に貢献しようとする人材を育てるために、「高原こども未来議会」を開催し、子どもたちから様々な意見や提案がなされた。</p>	<p>引き続き、小小連携、中中連携等を推進し、児童生徒の個々の考えを深めたり、切磋琢磨を促し、コミュニケーション能力の育成を図っていく。 また、将来、地域の発展に貢献しようとする人材を育てるために「高原こども未来議会」を開催する。</p>	<p>A</p>

	<p>③確かな学力を育む教育の推進</p>	<p>一貫教育推進プランに基づき、小中学校の一貫した指導体制を確立するため、学力向上を目指した授業研究を実施するとともに、授業力アップ期間を設定し、指導方法の改善に努めている。 また、「全国学力・学習状況調査」、「みやざき学習状況調査」、「高原町学習状況調査」による一人ひとりの学習状況の把握・分析を踏まえた授業改善や個別指導を実施している。</p>	<p>本町の児童生徒の各種学力テストの結果（令和元年度と令和3年度を比較）は、全体的にみると、全国・県の平均に近づきつつあり、引き続き学習状況調査等を実施し、一人ひとりの学習状況の把握・分析を踏まえた授業改善や個別指導を実施していく。</p>	A
	<p>④健やかな体を育む教育の推進</p>	<p>スポーツテストの結果では、運動する子、そうでない子の二極化傾向にある。そのような中、各小中学校における体力向上プランを継続して行っている。 また、子どもたちが作る「弁当の日」を実施し、食育活動を推進している。</p>	<p>各小中学校における体力向上プランの計画的・継続的な実践を図っていく。 学校における食に関する指導の推進を図っていく。</p>	A
	<p>⑤環境教育の推進</p>	<p>持続可能な社会構築のため、地域の環境保全活動への積極的な参加を目指している。小中学校では、美しい学校やまちをつくるために、朝のボランティア活動や、毎月ゼロのつくりにゴミ拾い運動を行っている。</p>	<p>総合的な学習の時間や教科等との関連を図った環境教育の充実を図っていく。</p>	A

	⑥教育環境の充実	<p>各小中学校の魅力を最大限に生かしながら教育充実を図るため、複式指導の解消及びきめ細やかな指導体制、特別支援教育の充実を目的として、「学校指導充実推進教員」、「特別支援教育支援員」、「学校司書」を町費で配置している。平成30年度からは学校給食補助事業として、給食費の半額助成を行っている。</p> <p>学校施設については、高原中学校を除き老朽化が目立っている状況であるが、適宜老朽化した学校教育環境の整備に努めた。</p>	<p>引き続き、学習指導充実推進教員・特別支援教育支援員・学校司書を配置し、資質向上に努めていく。</p> <p>学校施設については、日常的な点検を実施し、児童生徒が安心して教育を受けられるよう、計画的な修繕に努めている。</p> <p style="text-align: right;">A</p>
(3) 子どもたちを地域や学校で見守り育てる教育の推進	①いじめ・不登校の防止	<p>学校におけるいじめの未然防止、早期発見に努め、また各小中学校の実情に応じた「いじめ防止基本方針」に基づき、児童生徒の指導を行っている。</p> <p>また、児童生徒の観察や、毎月行っている児童生徒へのアンケート調査等による教育相談の実施、学校・家庭・地域が連携</p>	<p>引き続き、教育調整監を配置し、教育相談体制の充実を図っていく。また、「育みの会」を定期的に開催し、いじめや不登校等の情報を把握し、対応等について関係機関との連携を図っていく。</p> <p style="text-align: right;">A</p>

		<p>した情報の共有に努めている。</p> <p>一方、教育委員会では、いじめや不登校等の情報を把握し、毎月開催する「育みの会」で学校の状況報告及び対応を協議している。さらに、SCやSSW等の専門家を活用し、各小中学校における相談体制の充実も図っている。</p>	
<p>②家庭・地域の教育力の向上</p>	<p>「家庭教育学級」について、学校毎に開設し、家庭における子どもの養育と教育を行うのに必要な知識や技術を学習する機会や体験活動の場を提供し、町からも補助金や研修に関する情報提供など、援助も行った。</p> <p>地域においては、民生委員・児童委員による小中学生のモニター（日常の中で気づいたことや気になる案件を報告する制度）や地域ボランティアの協力により、コロナ禍において回数は制限されたが、あいさつ運動や街頭指導活動を行った。</p>	<p>引き続き、家庭教育学級を開設し、家庭教育学級の充実と加入促進を図っていく。</p> <p>また、自然体験活動、文化体験活動・社会奉仕体験活動などの計画的な講座開設を図り、教育環境の充実を図っていく。</p>	<p>A</p>

	<p>③防犯教育及び防災教育の推進</p>	<p>学校では、警察による小学生への交通安全教室及び中学生への薬物乱用防止及び万引き防止などの啓発活動を行っている。</p> <p>地域においては、「かけこみ110番」を設置して子どもの安全確保に取り組んでいる。</p> <p>また、本町においては「新燃岳噴火」による様々な経験を風化させないために、毎年1月26日を「新燃岳を考える日」として定め、「新燃岳 百人の記録」を活用した授業等を行っている。</p>	<p>引き続き、交通安全教室を定期的に実施し、児童生徒及び教職員の交通安全への認識を高め、事故などを未然に防ぐ取り組みを行っていく。</p> <p>また、「新燃岳を考える日」に防災授業を行い、児童生徒の保護者への引き渡し訓練を実施し、防災教育を推進していく。</p>	A
<p>(4) 社会を生き抜く基盤をつくる教育の推進</p>	<p>①幼保小連携の推進</p>	<p>幼稚園・保育所(園)・認定こども園と小学校が情報交換を行い円滑な接続ができるように支援している。</p> <p>また、教育委員会では、年2回教育支援委員会を開催しており、個別の就学前相談や幼稚園・保育所等を訪問して状況観察を行うなど、支援体制の充実を図っている。</p>	<p>各園の職員と学校教職員の合同会議・研修会を通じて、幼保小職員の連携強化を図っていく。</p>	B

	②情報化社会に対応する教育の推進	タブレット一人1台端末の整備により、タブレットを活用した授業が行われている。 家庭教育学級において、スマートフォンやゲーム依存問題に係る広報活動を実施し、危険性や利用ルールの大切さを周知した。	研修や授業実践を通して、ICT機器活用のためのスキルアップを図りながら教職員のICTの効率的な活用方法の研究が進められており、更なる充実を図る。 家庭教育学級等におけるSNSやゲーム依存症の問題に係る講座の実施に努めていく。	A
	③特別な支援が必要な子どもに対応した教育の推進	特別支援学級や通常学級において、特別な支援が必要な児童生徒に対するきめ細やかな指導・支援を目的として、特別支援教育支援員を配置した。	引き続き、特別支援教育支援員を配置し、特別な支援が必要な児童生徒の学校生活の充実を図っていく。	A
	④道徳教育の充実	各小中学校において、道徳教育全体計画を作成、また研修会等を実施し、指導の充実に取り組んでいる。	道徳教育の指導方法や評価等についての共通理解・共通実践を図っていく。	A
	⑤人権教育の推進	各小中学校において、参観日や家庭教育学級等で人権に関する授業や研修会を行い、学習機会を設けている。	引き続き、家庭教育学級等において人権教育研修を実施していく。	A
	(5) 将来を担う人材を育む教育の推進	①「高原町ふるさと学習テキスト」の活用、また地域の人材や文化財等を活用したふるさと学習を実施した。 ②各小中学校へALTを派遣し、言語や文化等の違いに対する理解を深めた。	①引き続き、学習テキストを活用し、ふるさと学習の充実を図っていく。 ②引き続き、ALTを派遣し、児童生徒の外国語力の向上を図っていく。	A A

	③キャリア教育の推進	各中学校において、コロナ禍で職場体験は実施できなかったが、調べ学習を通じたキャリア教育を行っている。	地域人材やアシスト企業を発掘し、キャリア教育充実のための体制づくりを整えていく。	A
--	------------	--	--	---

3 総合評価

教育委員会定例会を毎月開催し、教育委員会の諸施策について協議・検討することができた。今後も学校教育及び社会教育全般に対し、さらに議論を深め、施策を推進し、高原町教育基本方針の具現化を図り、「郷土に誇りを持ち、未来を切り拓く、心身ともに調和のとれた高原の人づくり」を進めていきたい。

学校教育については、学力向上や学習指導の充実を図るため「学習指導充実推進教員」を、教育上特別な支援を要する児童生徒の教育の充実を図るため「特別支援教育支援員」を引き続き配置した。また、児童生徒が抱える悩み等を解消し健全な育成を図り、併せて教員の指導力向上を目的とした専門的な知識を有する「教育調整監」を引き続き配置し、福祉、保健、教育並びに関係機関の連携がより深まった。また、学校図書室の環境整備を図るため、「学校司書」を引き続き2名配置して各小中学校の読書活動の充実に努めた。

保護者の経済的負担の軽減と子育て支援並びに子育て世帯に対する家計支援を目的に「学校給食費半額補助」を実施した。

GIGAスクール構想により、タブレット一人1台端末の整備により、タブレットを活用した授業が行われている。また、高原町一貫教育学力向上部会及び高原町教育研究所において、具体的な研修や授業実践を通してICT機器活用のためのスキルアップを図るとともに、わかる・できる授業づくりにおけるICTの効果的な活用方法の研究が行われている。

学校教育施設は、狭野小学校屋内運動場照明のLED化工事、高原中学校校舎屋根補修工事、後川内小学校教室及び高原中学校職員室の空調機修繕工事を実施し、安全・安心な教育環境の充実を図った。

高原町教育委員会では、子どもたちにとって魅力的でより良い教育環境づくりを行うため、教育的見地から高原町立小・中学校の統合を進める必要があると考え、令和3年5月に「高原町学校規模適正化基本方針」を定め、高原町長に対し、「高原町立小・中学校のあり方について」を具申した。

高原町長は具申を受け、公共施設の整備方針案を決定し、高原町公のたてもの等整備検討委員会へ「高原町公共施設等の整備について」の諮問を行い、令和3年11月に答申を受けた。答申を受けた高原町長は、同月に高原町公共施設等検討本部会議を開催し、「公共施設等整備の基本方針」を決定した。

この基本方針を受け、令和4年2月の教育委員会定例会において、「高原町立小・中学校施設整備基本構想」を決定し、令和4年3月に「高原町立小中学校施設整備事業基本計画等策定業務委託」を締結した。

社会教育については、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、研修会やスポーツイベントを開催することが叶わないものがあった。

生涯学習講座についても、新型コロナウイルス感染症の影響による中止や延期もあったが、感染対策をとりながらスポーツや文化、自然散策などの学習機会や講座の提供を行った。

畑地かんがい推進事業に伴う埋蔵文化財発掘事業としては、西ノ原遺跡及び板橋遺跡調査事業を県からの委託により実施し、文化財の保護に努めた。

社会教育施設整備等については、祓川神楽殿のバリアフリー化改修工事を実施した。

社会体育施設整備等については、高原町総合運動公園の有料公園施設等の設置目的をより効果的に達成するために、令和3年10月1日から指定管理者制度を導入し、管理運用を行っている。また、総合運動公園内芝生等の維持管理に必要な備品を購入し、適切な維持管理に努めた。

1. 教育委員会の活動及び事務管理について

法令に基づき、概ね適切に事務執行されている。

相互に意見交換がしやすい雰囲気づくりや効率的な会議運営に努めているほか、定例会の議事録の公開など教育委員会の活動の情報発信にも継続的に取り組んでいる。

前年度は新型コロナウイルス感染症拡大のあおりを受け、すべての研修会が中止となったが、本年度には研修会への参加・情報交換等を行うことができた。

また、計画訪問・重点支援校訪問等も実施されている。一方、各学校の学校行事へは参加を見送るなど、感染症拡大の影響は拭い切れていない。学校や児童生徒の実態把握や適切な支援のためにも、教育委員会による学校のさまざまな教育活動を確認する機会をできる限り確保されるよう期待する。

2. 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務

法令並びに教育振興基本計画に基づき、コロナ禍による制約下ではありながらも、概ね適切に事務執行されている。

「(1) 生涯を通じて学び、活躍できる社会づくり」については、前年度に引き続き、生涯学習講座や説明会の中止・延期などを強いられたものの、感染対策を講じながら町内の人的・物的資源を活用した活動を行った。また、子どもが読書に親しむ環境の整備・推進を図るため、「高原町子ども読書活動推進計画」を策定した。子どもの頃から本に親しむことは、言葉を学ぶだけでなく表現力や感受性、想像力などを育むことになり、生涯を通じた豊かな学びの礎となることと思われる。子どもに限らず、町民の読書活動の一層の推進に期待する。

「(2) 魅力的な教育環境の整備・充実」については、高原ならではの一貫教育の取り組みを活かして、子どもの実態把握とともに学力・体力の向上に努めている。前年度、コロナ禍の影響で中止した「高原こども未来議会」を開催し、子どもたちから意見や提案を聴取できたことは、町にとっても子どもたちにとっても有意義であったと思われる。

「(3) 子どもたちを地域や学校で見守り育てる教育の推進」については、地域ぐるみで子どもを守り、健やかに育成することに、多様な手段で取り組んでいる。さらに本年度は家庭教育学級に対する補助金や情報提供などの支援を行っている。新燃岳噴火の経験を活かした授業などの防災教育は、高原町ならではの特色ある取組であり、教育実践が蓄積されている。

「(4) 社会を生き抜く基盤をつくる教育の推進」については、特別支援教育、道徳教育、人権教育に積極的に取り組んでいる。高原町では就学後の学校の連携が図られているので、就学前教育と小学校との間の円滑な連携にさらに取り組み、子どもの学びの連続性の保障と充実を目指していただきたい。ICT 教育の環境は、既に前年度までにほぼ整備が完了しているので、さらにこれらの環境を活かした児童生徒の学習の支援や教員の働き方改革の実現を期待する。

「(5) 将来を担う人材を育む教育の推進」については、コロナ禍により前年度に引き続き職場体験が実施できなかったものの、地域住民や ALT などの豊かな人材、多様な文化財や地域の職場を効果的に用いた教育が行われている。これらの教育活動の成果検証や適切な改善を望みたい。

新型コロナウイルス感染症拡大による教育への影響は、前年度に引き続き、あるいはそれを上回る厳しい状況であった。それにもかかわらず、可能な限りの教育に関する場や機会の確保に努められ、頭が下がる思いである。感染症の収束が未だ見通せない状況ではあるものの、子どもたちの成長や町民の生活は収束を待ってはくれない。適切な感染対策を講じることはもちろん、ICT 機器を活用するなどして、新たな学びの提供にも期待したい。

教育委員会による適正な事務の管理及び執行を通じ、今後も高原町の教育がより一層、充実・発展するよう祈念する。

令和3年度 高原町教育委員会の主な活動報告

月	日	行 事 名	場 所	備 考
4	1	高原町教育委員会雇用職員辞令交付式（教員、支援員等）	高原町中央公民館	
	1	高原町立小中学校転入教職員着任式	高原町中央公民館	
	2	校長会	高原町中央公民館	
	5	給食運営委員会	高原町中央公民館	
	7	1学期始業日	各小中学校	
	8	高原町立中学校入学式	各中学校	
	8	高原町教育委員会4月定例会	高原町中央公民館	
	9	高原町立小学校入学式	各小学校	
	9	令和3年度高原町スポーツ協会定期総会	ほほえみ館	
	9	宮崎県警報レベル2（特別警報）に引き上げ		
	9	新型コロナウイルス感染症第21回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	13	令和3年度学校配当予算説明会	高原町中央公民館	
	14	令和3年度高原町地域婦人連絡協議会総会	ほほえみ館	
	15	令和3年度高原町自治公民館連絡協議会総会	役場庁舎	
	15	高原町教育研究所研究員委嘱状交付式	高原町中央公民館	
	16	令和3年度高原町スポーツ推進委員連絡協議会総会	高原町中央公民館	
	19	国民文化祭高原町第1回実行委員会	高原町中央公民館	
	20	南部教育事務所管内市町教育長会（オンライン）	高原町中央公民館	
	21	成人式実行委員会（延期分）	高原町中央公民館	
	23	宮崎県市町村教育長連絡協議会総会（中止）	宮崎市教育情報研修センター	
	23	宮崎県市町村教育委員会委員・教育長会議（オンライン）	高原町中央公民館	
	23	高原町スポーツ少年団結団式及び理事総会	ほほえみ館	
	30	育みの会	高原町中央公民館	
5	3	宮崎県警報レベル3（感染拡大緊急警報）に引き上げ		
	3	新型コロナウイルス感染症第22回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	9	宮崎県警報レベル4（緊急事態宣言）に引き上げ		
	9	新型コロナウイルス感染症第23回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	10	校長会	高原小学校	
	10	高原町教育支援委員会	高原町中央公民館	
	10	新型コロナウイルス感染症第24回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	11	高原町教育委員会5月定例会	高原町中央公民館	
	14	就学に関する説明会	高原町中央公民館	
	14	「高原町立小・中学校のあり方について」町長へ具申		
	21	臨時校長会（オンライン）（コロナ対応について）	高原町中央公民館	
	22	狭野小学校運動会（延期）		秋に延期
	23	高原小学校、後川内小学校・中学校合同運動会（延期）		秋に延期
	24	第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭高原町実行委員会	高原町中央公民館	
	25	皇子原学園開級式	高原町中央公民館	
	26	I C T活用研修会	各学校・高原町中央公民館	
	27	成人式実行委員会（延期分）	高原町中央公民館	
	28	育みの会	高原町中央公民館	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
	28	社会教育委員委嘱状交付式・第1回委員会	高原町中央公民館	
	30	神武の里武道大会（弓道協議）（中止）		
	31	新型コロナウイルス感染症第25回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	31	発掘作業員説明会	高原町中央公民館	
6	1	第1回教科用図書採択西諸県採択地区協議会	えびの市役所	
	2	高原町一貫教育部会	高原中学校	
	3	学校訪問	高原中学校	
	3	高原町教育委員会6月定例会	高原町中央公民館	
	3	高原町青少年育成町民会議定期総会	高原町中央公民館	
	15	高原町議会全員協議会（高原町学校規模適正化基本方針 説明）	役場庁舎	
	15	高原町自治公民館連絡協議会理事会	役場庁舎	
	21	宮崎県警報レベル2（特別警報）に引き下げ		
	21	新型コロナウイルス感染症第26回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	23	成人式実行委員会「令和3年延期分」	高原町中央公民館	
	24	校長会	広原小学校	
	25	西諸県地域婦人連絡協議会総会	高原町中央公民館	
	26	育みの会	高原町中央公民館	
	29	社会教育委員第2回委員会	高原町中央公民館	
7	1	高原町区長会（高原町学校規模適正化基本方針 説明）	役場庁舎	
	3	第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会開会式	アピキョウ県民文化センター	
	6	第2回教科用図書採択西諸県採択地区協議会	えびの市役所	
	10	国民文化祭・全国障害者芸術・文化祭分野別フェスティバル「高原町郷土芸能祭」（延期）		
	10	高原町青少年健全育成大会（延期）		
	10	小林・えびの・西諸県圏域を「(緑)感染未確認圏域」から「(黄)感染確認圏域」へ変更		
	11	九州の神楽ネットワーク協議会	宮崎県企業局	
	12	宮崎県市町村教育長連絡協議会会議等（中止）	宮崎市教育情報研修センター	
	13	高原町教育委員会7月定例会	高原町中央公民館	
	14	校長会・コンプライアンス研修会	高原町中央公民館	
	14	宮崎県市町村教育委員会連合会理事会（中止）	宮崎市教育情報研修センター	
	15	高原町自治公民館連絡協議会保健体育部会	高原町中央公民館	
	15	高原町自治公民館連絡協議会理事会	役場庁舎	
	15	宮崎県市町村教育委員会連合会総会（中止）	宮崎市教育情報研修センター	
	19	社会科副読本編集委員委嘱状交付式・編集委員会	高原町中央公民館	
	20	成人式実行委員会「令和3年延期分」	高原町中央公民館	
	21	新型コロナウイルス感染症第27回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	26	学校監査	高原中学校	
	27	学校監査	狭野小学校、高原小学校	
	27	高原子ども未来議会関係課打合せ	役場庁舎	
	29	高原町内初赴任者教職員等研修	高原町内	
	29	学校監査	後川内小学校、後川内中学校	
	30	育みの会	高原町中央公民館	
	30	新型コロナウイルス感染症第28回高原町対策本部会議	役場庁舎	
8	2	高原町一貫教育研修会	高原中学校	
	3	夏の就学前相談会	高原町中央公民館	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
	3	西諸縣市町教育委員会連合協議会総会・研修会	小林市役所	
	3	宮崎縣市町村教育長連絡協議会研修会（中止）	宮崎市教育情報研修センター	
	4	高原子ども未来議会ワークショップ	役場庁舎	
	5	九州地区市町村教育委員会連合会総会及び研修大会（中止）	福岡県	
	5	宮崎県警報レベル3（感染拡大緊急警報）に引き上げ		
	5	新型コロナウイルス感染症第29回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	5	夏の就学前相談会	高原町中央公民館	
	7	成人式実行委員会「令和3年延期分」	高原町中央公民館	
	10	高原町教育委員会8月定例会	高原町中央公民館	
	10	学校閉庁日（～13日まで）		
	11	宮崎県警報レベル4（緊急事態宣言）に引き上げ		
	12	新型コロナウイルス感染症第30回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	14	令和3年高原町成人式「令和3年延期分」（中止）	神武ホール	
	17	高原町総合運動公園 指定管理候補者選定委員会	高原町中央公民館	
	17	せっかくウォーク第1回実行委員会	高原町中央公民館	
	18	県への要望「郵送での要望」に変更		
	19	新型コロナウイルス感染症第31回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	20	西諸社会教育委員連絡協議会研修会	ほほえみ館	
	23	教頭会・コンプライアンス研修会	高原町中央公民館	
	23	民生委員児童委員及び各学校長意見交換会（中止）	ほほえみ館	
	24	第4回第35回国民文化祭、第20回全国障害者芸術・文化祭高原町実行委員会	高原町中央公民館	
	24	高原町一貫教育研修会	各学校で分散開催	
	25	社会科副読本編集委員会	高原町中央公民館	
	26	校長会	狭野小学校	
	26	通学路合同点検対策会議（延期）	町内	
	27	1学期後半開始		
	27	高原子ども未来議会関係課打合せ	役場庁舎	
	31	新型コロナウイルス感染症第32回高原町対策本部会議	役場庁舎	
9	1	高原町自治公民館連絡協議会理事会	役場庁舎	
	2	市町村教育委員会オンライン協議会	高原町中央公民館	
	3	臨時校長会（オンライン）（コロナ対応他）	高原町中央公民館、各学校	
	4	国民文化祭・みやぎ2020、第20回全国障害者芸術・文化祭分野別フェスティバル「高原町郷土芸能祭」（中止）		
	7	学校訪問	狭野小学校	
	10	社会科副読本編集委員会	高原町中央公民館	
	11	高原中学校体育大会	高原中学校	
	13	新型コロナウイルス感染症第33回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	15	通学路合同点検対策会議	高原町内	
	16	高原町一貫教育保護者部会	高原町中央公民館	
	17	育みの会	高原町中央公民館	
	18	広原小学校運動会	広原小学校	
	21	成人式実行委員会	高原町中央公民館	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
	22	高原町教育委員会9月定例会	高原町中央公民館	
	30	新型コロナウイルス感染症第34回高原町対策本部会議	役場庁舎	
10	1	宮崎県警報レベル3（感染拡大緊急警報）に引き下げ		
	5	校長会	後川内小学校	
	8	1学期終業日		
	8	新型コロナウイルス感染症第35回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	9	学校秋季休業日（～12日）		
	10	成人証書授与式	高原町中央公民館	
	11	宮崎県警報レベル2（特別警報）に引き下げ		
	12	高原子ども未来議会	役場庁舎議場	
	13	2学期始業日		
	14	高原町教育委員会10月定例会	高原町中央公民館	
	15	就学時健康診断	ほほえみ館	
	17	高原町自治公民館連絡協議会レクリエーション大会（中止）		
	17	第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会閉会式	ハイット県民文化センター	
	18	高原子ども未来議会反省会	役場庁舎	
	19	宮崎県警報レベル1（警報）に引き下げ		
	19	公のたてもの等整備検討委員会	現地、役場庁舎	
	24	高原秋まつり（中止）		
	28	令和4年成人式実行委員会	高原町中央公民館	
	29	育みの会	高原町中央公民館	
	30	狭野小学校運動会	狭野小学校	
	30	後川内小中学校合同運動会	後川内中学校	
	30	高原小学校運動会	高原小学校	
11	2	ALTプロポーザル	高原町中央公民館	
	3	宮崎県警報レベル0（持続的な警戒）に引き下げ		
	3	高原秋まつり作品展示（～14日）	高原町民体育館	
	4	子ども読書活動推進計画策定委員会	高原町民体育館	
	5	社会教育委員定例会	高原町民体育館	
	5	新型コロナウイルス感染症第36回高原町対策本部会議	高原町中央公民館	
	8	校長会	後川内中学校	
	8	学校林監査	町内	
	10	令和4年成人式実行委員会	高原町中央公民館	
	11	公のたてもの等整備検討委員会	役場庁舎	
	11	第54回全国優良読書グループ表彰	高原町中央公民館	
	15	就学支援委員会	ほほえみ館	
	16	高原町教育委員研修（～17日）	美郷町、木城町	
	18	教育委員会オンライン協議会	高原町中央公民館	
	24	高原町教育委員会11月定例会	高原町中央公民館	
	24	高原町一貫教育授業研究会	後川内小学校、後川内中学校	
	25	地域学校協働本部準備会	高原中学校	

月	日	行事名	場所	備考
	25	宮崎県市町村駅伝競走大会高原町選手激励会	ほほえみ館	
	26	西諸県地区社会教育委員研修会、西諸県地区公民館ブロック別セミナー	ほほえみ館	
	26	育みの会	高原町中央公民館	
	28	宮崎県スポーツ推進委員研究大会	ほほえみ館	
	29	学校訪問	広原小学校	
	29	令和4年成人式実行委員会	高原町中央公民館	
	30	国文祭芸文際高原町実行員会	高原町中央公民館	
12	1	高原町自治公民館連絡協議会理事会	役場庁舎	
	2	校長会	高原中学校	
	3	宮崎県警報区分「持続的な警戒」から「警報」へ変更（対応方針見直しによる）		
	3	高原教育研究所研究事業	広原小学校	
	9	重点支援校訪問	高原小学校	
	10	宮崎県社会教育委員研究大会（オンライン）	高原町中央公民館	
	13	高原町議会全員協議会（公共施設等整備基本方針について説明）	役場庁舎	
	15	高原町区長会（公共施設等整備基本方針について説明）	役場庁舎	
	17	臨時校長会（学校統廃合他）	高原町中央公民館	
	19	宮崎県警報区分「警報」から「持続的な警戒」へ変更		
	19	社会教育委員九州ブロック研究大会長崎大会（オンライン）	高原町中央公民館	
	20	令和4年成人式実行委員会	高原町中央公民館	
	21	高原町教育委員会12月定例会	高原町中央公民館	
	21	町学力調査（～22日）	各学校	
	21	健幸駅伝庁舎内打合せ会議	高原町中央公民館	
	22	西諸地区いじめ問題対策専門家委員会	小林市役所	
	24	2学期前半終了日		
	24	育みの会	高原町中央公民館	
	25	学校冬季休業日（～1月6日）		
	27	高原町一貫教育研修会	高原中学校	
1	3	宮崎県警報区分「持続的な警戒」から「警報」へ変更		
	5	高原町成人式	神武ホール	
	6	宮崎県警報区分「警報」から「特別警報」へ変更		
	6	I C T活用研修会	各学校	
	7	2学期後半開始	各小中学校	
	10	第12回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会（町村の部 優勝）	宮崎市	
	12	校長会	後川内小学校	
	12	健幸駅伝実行委員会	高原町商工会	
	12	神武の里たかはるまつり合同実行委員会	高原町商工会	
	13	宮崎県警報区分「特別警報」から「感染拡大緊急警報」へ変更		
	13	宮崎県地域婦人連絡協議会70周年記念式典	宮崎市	
	14	新型コロナウイルス感染症第37回高原町対策本部会議	高原町中央公民館	
	17	高原町教育委員会1月定例会	高原町中央公民館	
	17	高原町総合教育会議	高原町中央公民館	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
	17	高原町自治公民館連絡協議会理事会	役場庁舎	
	19	高原町文化財保護調査委員会	高原町中央公民館	
	20	高原町一貫教育保護者部会	高原町中央公民館	
	21	高原町地域学校協働本部設置に係る準備会	高原町中央公民館	
	24	新燃岳噴火想定引き渡し訓練	各小中学校	
	25	県内全市町村「まん延防止等重点措置区域」に指定		
	26	新燃岳を考える日	各小中学校	
	26	新型コロナウイルス感染症第38回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	27	臨時校長会（オンライン）（コロナ対応他）	高原町中央公民館	
	31	新型コロナウイルス感染症第39回高原町対策本部会議	役場庁舎	
2	1	自治公民館連絡協議会表彰伝達式	役場庁舎	
	1	高原町地域学校協働活動 県教育長表彰伝達式	高原町中央公民館	
	4	育みの会	高原町中央公民館	
	4	校長会	高原町中央公民館	
	8	国文祭、芸文際宮崎県実行委員会	宮崎観光ホテル	
	9	高原町教育委員会2月定例会	高原町中央公民館	
	9	宮崎県自治公民館連絡協議会研修（中止）	宮崎県庁	
	10	高原町議会公共施設の在り方検討特別委員会	役場庁舎	
	10	新型コロナウイルス感染症第40回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	11	御池満喫ウォーキング（中止）	狭野地区	
	15	高原町区長会（併設型小中一貫教育校について説明）	役場庁舎	
	16	高原町一貫教育論文表彰及び一貫教育実践報告会（オンライン）	各学校	
	18	臨時校長会（学校統廃合他）	高原町中央公民館	
	20	健幸駅伝大会（中止）		
	22	社会教育委員視察研修（～23日）椎葉村（中止）		
	24	学校施設整備基本計画等策定業務プロポーザル	高原町中央公民館	
	25	せっかくウォーク（中止）		
	25	神武の里総合武道大会協議	高原町中央公民館	
3	1	新型コロナウイルス感染症第41回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	4	町立小中学校統合計画説明会（後川内小中PTA役員）	後川内中学校	
	6	まん延防止等重点措置杭域指定終了・県独自の感染拡大緊急警報延長		
	6	高原町生涯学習振興大会（中止）		
	7	新型コロナウイルス感染症第42回高原町対策本部会議	役場庁舎	
	8	町立小中学校統合計画説明会（広原小PTA役員）	広原小学校	
	14	高原町教育委員会3月定例会	高原町中央公民館	
	15	臨時校長会	高原町中央公民館	
	15	町立小中学校統合計画説明会（狭野小PTA役員）	狭野小学校	
	16	中学校卒業式	各中学校	
	17	町立小中学校統合計画説明会（高原小PTA役員）	高原小学校	
	18	育みの会	高原町中央公民館	
	18	臨時校長会	高原町中央公民館	

月	日	行 事 名	場 所	備 考
	24	小学校卒業式	各小学校	
	25	小中学校終了日	各小中学校	
	27	学年末休業（～31日）		
	28	高原町スポーツ賞授与式	ほほえみ館	
	30	小中学校転出教職員辞令交付式	高原町中央公民館	